モチニハウス
MOCHINI HOUSE

厳格な少女咲き乱れる

Blue Archive
unofficial fanbook

Tender age in bloom

PRESENTED BY mochini

R-18
For Adult Only

厳格な少女
咲き乱れる
モチニハウス

RABBIT02
シャーレに到着した

先生

やっサキ
今日も当番よろしくね

今日も暑いよね
その服暑くない？

うん

冷房下げとくね

アイスあるけど
何がいい？

ゴリゴリ君
食べる？

ああ…ありがとう

沢山あるからもっと
食べたくなったら
いつでもいってね！

あとシャワー室のタオル
新しいのに変えておいたよ

サキのお気に入りの
シャンプーも買っておいたから
好きに使っていいからね

ペラペラ

お昼休みは休憩室使っていいからね
この前トリニティに行ったときのおみやげあるよ
他に何か困ったことがあったらなんでも聞いてね

ジト…
え…どうかした？
先生は過保護すぎなんだよ
もっと指導者らしくしたらどうなんだ？
そんなにかな…いつも通りにしてるだけなんだけど…
十分過保護だ！ちょっとは厳しくしろ！

先生が優しいのは分かるが…
甘やかしてばかりいると先生としての威厳をなくすぞ
手厳しいな…
でも確かにサキの言い分もわかるよ
指導者らしく…か努力してみるよ
…ああ

スッ
またやってしまった……
ガッ
本当は気を使わなくていい対等な関係になりたいだけなのに…
サキ…
先生…
素直に言えないなんて…私のバカ…ッ
先生は付き合ってからも変わらずあくまで「生徒」として接している
グッ
まったく…
こんなことで悩むなんて…私らしくないな…
ハァ…
…
最初にシたのも流れだったし……
会えるのも当番の日だけだからデートもまだ…

日直のお仕事お疲れ様

ああ

ふう…

ドサッ

昼休みの一杯のコーヒーは格別だね

はは…

ピト…

なんだか今日は近いような…

カラ…

いや、私ったら気にしすぎだ…

仕事も一段落ついたことだし…

フルフル

う～んやっぱいい足だなあ…

ビクッ

ス～ス～

ス…

おい
ギュウウウ…
堂々と触りすぎだ
もし誰かに見られたら
どうするんだ

大丈夫！さっき
誰も来ないように
しておいたから
…
それって

今したい
ドキッ
ドキッ

こんな昼間っから!?
午後も仕事が
あるんじゃないのか!?
そんなの後
サキと2人の時間の
方が大事でしょ

肩に先生の手…
大きくて暖かい…
顔も近いし…
でも…

こそっ
ははっやっぱりサキは
真面目だなあ
じゃあ私が命令した
ってことでどうかな？

サキは「指導者」の
命令に従っただけ
サキは何も
悪くない

ドサッ
あ…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ス…
ああ…いい顔になってるね
カラ…
早くめちゃくちゃにしたい…
ギシ…
こんな表情の先生みたことない…
ハァ
ハァ
これが先生の本当の姿…
じわ…

でどうするの？
サキの合意がないと進めないんだけど…
それとも無理やりされる方が好みだったり？
うるさい!!
じゃあサキの口から聞かせてよしたいのかしたくないのか
……っ
ぐっ…
ばっ
サキ…？
そんなに恥ずか…
っ今日は
……今日は大丈夫な日だから
……したい

んあっ…♡

…♡

ん…♡

ちゅぱっ

ちゅぷっ

んむ…♡

ちゅぷぷ…

レロ…

…♡

ん…♡

ちゅー

ハァ

ハァ

ハァ

んー♡

んっ♡

んむ…

ん♡

ちゅぱ

ちゅ♡

ちゅっ

ぎゅむ…

れろ…ぷはぁ♡

ぴくっ

ま…♡

びくっ

ぴくっ

ぴくっ

むにゅ♡

もみ♡

…♡

…

フー…

フー…

カチャ

カチャ

脱がすよ

乳首すごく固くなってる…
擦れるだけで気持ちいい…
あ…
ボロン
むぎゅっ
あっ そんな強く
もにゅっ
声でちゃう
先生ばかり攻めてずるいぞ…
ハァ…
先生のここ…はち切れそうなくらい張ってる
ブルン
汗と混じってすごい匂いだな…
すう…
ギンッ
教本(拾ったエロ本)に書いてあった通りだ…

まずは裏筋から…

レロ

レロ

竿の隅々を丁寧に舐めて…

ン…

あーじれったい

ガシッ

!!

堕ちる…♥
ぶるるる
ビュルル
ビュッ
あらら
激しすぎたかな？
ゲホッ
ゲホッ
ビチャ
ビチャ
ビュ
これが
先生の本性…
いつも優しい先生が
こんな道具みたいに
乱暴に扱うなんて…
ガシッ
あっ…
ドッ
喉奥突かれて
もうこんなに
濡らすなんて…
コリ
コリ
やぁ…♥
はぁっ♥
そろそろ
君の本性が
分かってきたよ
私の…
本性だって…？
ハア
ハア
自覚ないだろうから
教えてあげるね
ヌチュ…

君はマゾなんだよ
おっ♥
ぬちょぉ…
ぎゅうう〜〜
図星だね
すごい締まってるよ
トロォ…
挿入されただけで気持ちいい…
壁に打ち付けられ…腕もがっちり捕まれて
ぅっ…♥
はぁ♥
んむ♥
れろ…♥
こんな乱暴な性交でどうしてこんな…
んっ♥
んちゅ…
ちゅ〜〜
んぢゅ。
くちゅ。。
パン
パン
パン
ビクッ♥

ゴーッ
おおっ
おっこが好きなんだ
私の気持ちいいところ把握されてる…！
そこ…だめ…
どろ…
油断したらすぐにイッてしまう…
もしかして声我慢してるの
うるさい
パン
パン
つくづく君はかわいいな
でも無駄だよ
どちゃ
おっおっ
そこだめっ
どちゃ
どちゃ
イグッ
イグッ
どちゃ
どちゃ
イっちゃう

イクっ♡
びくっ♡
びゅるびゅる〜♡
どくどく♡
ビクン
ふう…
濃いのが出た…
フーフー
へへぁ〜

君の乱れた姿
とても興奮するね
ハァ…
ハァ…

ぶるっ
ビクッ

急に尿意が…
ごめん…
ちょっとトイレ
ん〜？

ここで出してよ

ふざけるな！

本気だよ

こんなところでできるわけないだろ！とりあえず離れろ！

だめだよ

ここに貯まってるのを全部出して♥

だめ♥

そこ♥

ぐりぐりしちゃ

ぐっ

出ちゃう♥

が…我慢できないっ

イッたばかりで下半身が弛緩して…

ぐっ

ぐっ

サキのすべてを知りたいんだ

この身体で浴びて温もりを感じたい

きっ

気持ち悪いっ！

ぐりぐり

ぐりぐり

ひくっ

ひくっ♥

出せ

もう出る…！

ゾクゾクゾク

私…漏らしちゃった…
シャーレの休憩室で
放尿してちゃった
ポタ…
ポタ…
あったかい…
尿が精子と混ざって
すごい匂いに
なってるね…♥
先生…こんなに
性癖が歪んでるとはな…
汚れちゃったし
シャワー浴びよっか
ハア…
ハア…
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
でるでるでるで

先生…
一人で洗えるから
スー
大丈夫…
んっ♥
ピクッ
タル
やらしい触り方
するな…
ぬるー
引き締まってて
触り心地いいからね
…ふん
も、もういいだろ
そうだね
「上は」もうキレイに
なったね

下の方も洗わないとね
ん？
ひあっ♡
れろ♡
れろ
ぴくっ
ぴくんっ
使い込まれてないピンク色のヒダヒダ…溜まりきったサキ臭…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
むわ…♡
ぐぱぁ
ぐぱぁ
クリトリスもぷっくりしてエロいね…
先生にお…おまんこ舐められてる…
あんっ♡
ちゅぱ
じゅ〜〜っ
はぁっ♡
はぁ
はぁ
ぺろぺろ
ぺろぺろ
ぺろぺろ
ちゅぱ
はぁっ♡
じゅぷ
ちろちろ
ちろちろ
ここ…好きだ…
お…♡
さっきまでの乱暴さがなくて丁寧な愛撫…
んっ♡
もっと…
もっと…
もっと激しく…

ぱぁ
ん…っ
ぷく
ぷぷ
おっ
おッ
にゅぷ
にゅぷ
にゅぷ
にゅぷ
にゅぷ
ぶぁぁ
ビクッ
ビクッ
イクッ
イクッ
ビクッ
ビクッ
ヘっ
ビクッ
ふぅ…
ぴぁ…
ぴぁ…
ヌプ…
ん…
まだ物足りなそうな顔だね

しっかり弄ってあげたおかげでぬるっぬるだ…
ん…♡
ぬちゅ…
サキのおまんこぎゅうぎゅうに締まってる…
みち…
じゅぷ…
あ～♡
おまんこ気もちい♡
好きなだけ声出していいんだよ外にはどうせ聞こえないし
パン
パン
パン
ぎゅう
ぎゅう～～♡

どちゅ
どちゅ
はーっ
はーっ
ぎっ
バチュ
バチュ
バチュ
バチュ
ぐ～みちゃら
ぐ～みちゃら
ガシッ
ぎゅん♡
ぎゅん♡
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ぎっ♡
ぎっ♡
イクッ♡
イクイクイク♡
バチュ
バチュ
バチュ
バチュ
いくっ♡
いっちゃう♡

ビュー
ビュウー
ッ
ぎゅう
ぎゅう
あー
すごい出てる…
さっきよりも締め付けも
よくなって最高だね…
ぷぽ
ビクン
ビクン
ビクン
ビクッ
ビクッ
ドロ
3発目なのに
こんなに濃い…
ハァ
ハァ
トロン…
早くシャワー出て
続きをしよう
うん…
ちゅぷ…
ぷぽ…

命令されただけで高揚して…褒められただけで子宮がうずいてしまう…

フー

フー

れろ れろ

れろ れろ

先生の言う通り私はもしかして―

カシャン

!?

先生…？これって…

ガシャ ガシャ

ごめんサキ

さっきリンちゃんから怒りの連絡が来てね

今日中に終わらせないといけない仕事だったみたいでね

えっ

ピッ

その間それで楽しんでいてね

ちょ…

!!
ビクッ
んっ♡
ジュリ
ジュリ
ビク
クリと乳首と膣内が同時に攻められて気持ちいい…♥
ミレニアム特製の乳首ローターとバイブだよ結構高性能なやつでね
ぐちゅぐちゅ
ぐちゅ
ブブブブブブ
とろ～
膣内の収縮を感知してイッた回数をカウントしてくれる機能付だ
おお～～
フフ…気に入ってもらえたようで何よりだよ
ゾクゾク
2、3時間で終わると思うから待っててね
何回イケるか楽しみだね…♥
ちょっ…ちょっと待って…
先生が帰ってくるまでこのままなのか！？
耐えられるわけが…
はぁ…
はぁ…

んっ

ん…

ふはっ

んむ…

…！

何飲ませたんだ！

ただの水だよ
水分補給大事だよ？

ファサ…

帰ってきたら
すぐに愛し合おう

サキ

だから…
待っててくれる？

まったく…

わかったよ
約束だぞ！

はぁ…

うずうず

まあ…私も満更でも
ないと思ってるのも
事実…

それにずっと攻められる
といっても
たかがオモチャだ

こんな単調な攻め…
耐えきれるに
決まっている…！

ん…♡
カチャ…
ふう…♡
ぶっぐぅ…
ぶぅ
あっ♡
ブブブブブ
ブブブブブ
ブブブブブ

ぐぉぉぉぉぉぉぉ
ビクン
ピッ
ビクッ
ビクッ
ぴゅ
プシュッ
しゃぁぁぁぁ
まずい…まだ10分位しか経ってないのに5回もイってる…
パチ
パチ
ハァ
ハァ
最初よりもイクまでの時間が短くなってる…
おっ♥
ダメぇ
そんな奥♥ぐりぐりしたらっ
ちゅっ
ちゅこ
ちゅっ
ちゅこ
ちゅこ
ぐちょ
ぐちょ
ぐちょ
イック…♥
おっ…ムリ…♥

ごめんね
遅くなっちゃった

リンちゃんが中々
機嫌直してくれなくて…

!!

サキ！！
大丈夫！？

ピク
ピク

じっ…♥

ぴゅ♥

ぴゅ♥

おほぉ…♥

腰ヘコしながら
気絶している…

ヘコ♥
ヘコ♥
ヘコ♥
ヘコ♥
ヘコ♥

ぴく♥
ぴく♥

ピッ

ごめん…サキ
さすがに
やりすぎたよ

今日は
もう休もう

ぴく
ぴく

ごきゅ
ごきゅ

せんせい…

ぴゅ

先生…すまない…

こいつが気持ち良すぎて…

ぬぽっ♥

先生のチンポより沢山イカされてしまった…

レロ…

それでも…まだここの疼きが止まらない…

はぁ…♥

はぁ…♥

ほしい…

もっと…ほしい…

ぐちょ…

ぐちょ

ぐちょ…

ビクン

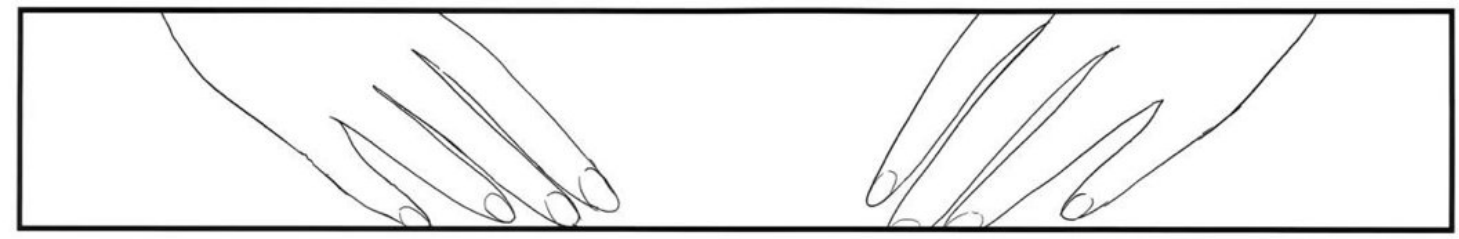
ビクッ♥

先生に…私のおまんこぐちゅぐちゅに突かれたくてたまらない…

ムニィ

くちゃ♥

くちゃ♥



お願いだ……

はぁ…

先生のおちんぽを挿入れてくれ…

ありがとうサキ
ギン
ぺチッ
ぺチッ
私も自分の本性を忘れかけてたみたいだ
にちゅ
とろ…
おチンポ…♡
早く♡♡
ほぉっ
じゅぷ
ビクッ
ビク
ビク

サキ…
はぁ…
はぁ…
バサッ
ヤバッ
ずぼ…
ビク
はぁ
はぁ
チンポいいッ
だめっ♥
おっ♥
パン
パン
パン
パン
ぎゅ
ビクッ
ビクッ
中のひだが絡みついてちんぽを離そうとしない…
ぐちょ
ズボッ
やぁっ♥
ぐちょ
ズボッ
だめっ♥
おっ♥
びくっ
ぐちょ
おまんここんなに絞めつけちゃって…かわいいすぎ…

どちゅっ♥
おくっ♥
どちゅっ♥
ん…♥
もにゅ…
はぁ…
はぁ…♥
むにっ
もにゅ…
んちゅ…
ふーふー♥
ふーふー…♥
むっ…♥
おくっ…♥ どどいてる…♥
バチュッ♥
おっ♥
はぁ…
おくっ♥
バチュッ♥
バチュッ♥
バチュッ♥
おっ♥
バチュッ♥
あっ♥
バチュッ♥

サキ…かわいい…好きだ…
やばっ♡
それだめっ♡
どちゅっ
ブポッ
射精るよ…
パン
ふぅ
ひゃあっ♡
ビクッ
ビュッ
しゃせーすごい♡
れろ
らめて♡
ん♡
ちゅ…♡
ちゅぱ♡

んぷっ
ぶっ
ぐぽ
くぁぽ
んぷっ
ぐぽッ
サキっぱいを揉みながらのイラマ最高…
息ができなくて苦しいよね…ごめんね…
んぶっ
ぶっ
ぶっ
ビク
ビク
ん〜〜ッ
んんッ
でも苦しんでいるところもかわいいよ…サキ…
ぶぶぅ
ぶぶっ
ぐぽッ
ぐぽッ
ぐぽッ
んぶ
ぐぽッ
喉の動きすご…
ゴキュ
ゴリュッ
ぐッぷ
ごぷッ
私のチンポのせいでおまんこみたいになってる

こんな…道具みたいに扱うなんて…
ちみ…
もにゅ
んぼっ
ごっ
んぼっ
ごっ
じっ
ぐっ
ぐっぽ
ぼっ
ぐっぽ
ぼっ
ぐっぽ
もごっ
ぐっぽ
ぐっぽ
ぐっぽ

でるっ
びくっ♡
びくっ♡
びゅーー
どくどくっ♡
びゅー♡
びくっ♡

パ
パンッ
ん…♥
これ…奥まで届いて気持ちいい…♥
パンッ
パンッ
ん…♥
腰つかいはおぼつかないけどぎゅうぎゅうに絞めつけてくる…
ぱちゅ♥
ぱちゅ♥
ぱちゅ
ぶぅ…♥
ぶぅ…♥
とろ…
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ

ドチュッ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
一突きで漏らすなんて
雑魚まんこすぎてかわいいね♥
カチカチのクリも撫でてあげるね…♥
だめ
射精すよ…
私の精子奥で受け止めて…

ひゃうう
ドクッ
ドクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビッ
ビッ
ビクッ…
ビクッ…
ビクッ…
ビクッ…

ぷはぁ
ファサッ…
まぁ…もっとしたい…
むわぁ…
ん…
れろ…

汗で蒸し切った部屋が薄暗くなったころお互い疲れ果てていた
ん…♡
はぁ…
はぁ…
もわぁぁ
それでも汗と唾液を混ぜ合わせながら交わり続けた

興奮の火を絶やさないように
静かに…じっくりと…
むにぃ♡
ぐちゅ
にゅち
サキ…好き…好き…

ピクッ
ハァ…♡
私も…先生が好き…
ハァ…
だから…本当の先生を見せるのは私だけにして…♥
私の胸も…
むにゅっ♥
口も…
はぁ…♥
むちっ♥
お尻もおまんこも…
とろ…
全部…先生の好きにしていいから…

それは反則すぎるよ…サキ…

ドチュ ドチュ ドチュ

へっ♡ へっ♡

イク♡ イクッ♡

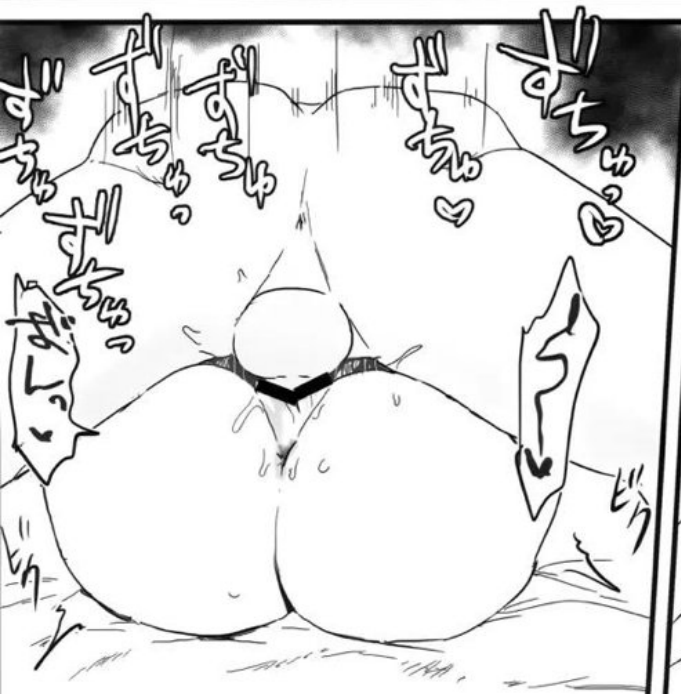
ぐぅ♡ ぐぅ♡

もう容赦しないからね♥

ぶっ
ぶっ
ぶっ

あっ♡
あ♡
あっ♡
ズチュ
先生のっ♡
パン
おチンポ♡
すごくっ♡
固くなってる♡
パン
パン
あんっ♡
ズチュ
ズチュ
バチュッ♡
んっむ♡
んちゅ♡
せんせい♡
すき♡すきっ♡
バチュ
バチュ
バチュ

ん…♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぺろ
ぺろ
ぷは♡
ぺろ
ぺろ
ついへぇ♡
もっとぉ…もっと♡
パンパンパンパンパンパン
まちゅ…
んぷ…
んぷっ
あ…



先生っ
先生っ
すき♥
サキっ
はぁ…
はぁ…
射精すごっ
パン
パン
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク

ちゅぅ…
はぁ…
はぁ…
あ…
だちゃ…
ぴぴ
ガクガク
ガクガク
しゅぉぉぉぉ
はぁ…
はぁ…
はぁ…
はぁ…

ん…
パチ
やっと起きたか先生
制服は洗濯中だからシャツ借りてるぞ
休みなのに早起きだね…
コーヒーありがと
ぽ〜
もちろんだ
今日こそは先生とデートだからな
ニカッ
一日とことん付き合ってもらうぞ♥
ムゥ…
…その前にもう一回戦…
ガタッ
はあ!?ちょっ…待てっ
あっ♥

厳格な少女咲き乱れる

著者: 餅煮
発行日: 2025/08/16
発行: モチニハウス
印刷: 株式会社 栄光 様
連絡先: mochimochi7741@gmail.com
Xアカウント: @gabei_swqazx

※本誌は成人向け作品です。
18歳未満の方の閲覧・購入を禁じます
無断転載禁止・違法アップロードを禁じます